



湧別町立上湧別学園 学校だより



上

学

No. 7 10月発行

令和7年度重点目標

文責 早川 大介【校長】

未来につなげる力の育成 ~ONE TEAM で子供たちの可能性を伸ばす教育~

学園祭を通して

晩夏から初秋にかけて、至る所にたくさんのクスサンが飛び交っていましたが、今入れ替わるように雪虫が飛び交う季節となりました。冬将軍が日一日と近づいてきています。

さて、秋の深まりとともにいよいよ本校が義務教育学校として迎える最初の学園祭が近づいてきました。各学年での劇やステージ発表に向けて、日々練習や準備に力を注いでいます。仲間と意見を出し合い、時にはぶつかりながらも自分たちの思いを形にしようと努力する姿を見ているだけで目頭が熱くなります。それぞれの思いを込めて準備を進めており、学校全体が活気にあふれています。

歌舞伎や芝居の世界には「段取り 8 分仕事 2 分」という言葉があります。舞台を成功させるには、本番の出来よりも事前の準備（段取り）が 8 割を占め、実際の本番（仕事）は 2 割にすぎないという意味です。どんなに立派な舞台装置や衣装が整っていても、稽古や計画が不十分であれば、観る人の心に響く舞台にはなりません。舞台の裏側にある無数の工夫や努力こそが、舞台の質を決定づけるのです。

「段取り 8 分仕事 2 分」この言葉は、まさに今、学園祭に向け、取組を行っている児童生徒たちの姿に重なります。学園祭の準備を通して、児童生徒たちは「どうしたらうまくいくか」「どうしたら観る人に伝わるか」を考えながら進めています。互いに話し合い、時に妥協しながら一つの形をつくり上げようとしています。その過程の中で、自ら考える力、相手の考えを受け止める力、協力して目標に向かう力など総合的な力を育んでいます。前期課程の低学年中学年も担任の意図をくみ取り、自分なりに表現しようとする力が育ってきています。

本校が取り組んでいます「学び合い」には、教科の知識を身につけるだけでなく、学びをつなぎ、生活や社会の中で生かす「総合的な力」を育て、未来につなげる力を育むねらいがあります。学園祭という行事は、その実践の場でもあります。舞台発表や展示の完成度はもちろん大切ですが、そこに至るまでの計画、話し合い、練習一つ一つが児童生徒たちにとって何よりの学びになっています。

本番当日、各学年の発表がどのような形であっても、その背後には無数の試行錯誤と努力があります。どうぞ保護者の皆様、地域の皆様には当日の発表だけではなく、その準備の過程や児童生徒の成長の姿にも、温かい拍手を送っていただければ幸いです。当日を楽しみにしていてください。

『ビッグカツ』で臨むはじめての学園祭

目前に迫る学園祭に向けて、子供たちは「ビッグなカツヤクをしよう！」というスローガンのもと、各学年でひたむきに頑張っています。練習も佳境を迎え、校舎内では、あちらこちらから子供たちが練習する元気な声が聴こえてきます。それらが日増しに上手になってきており、当日の期待が自然と高まります。ご家庭でも支えてくださっておりますことに感謝しています。学園祭当日は多くの皆様にご来校いただき、子供たちに温かい声援をいただけたと幸いです。



令和7年度「火災予防ポスター・標語コンクール」

遠軽地区広域組合消防本部が火災予防 PR の一環として、遠軽地区 3 町の小中学生を対象に実施しているもので、本校からも前期課程 3 年生～5 年生の希望者が応募しました。その結果、以下の皆さんのが入賞しましたのでご紹介します

北海道消防協会オホーツク地方支部 標語の部

【遠軽分会長賞〔低学年の部〕】

3年児童名さん

【優良賞〔低学年の部〕】

3年児童名さん

【優良賞〔高学年の部〕】

5年児童名さん



湧別町では、以下の日程で作品パネルが展示される予定です。

○11月10日(月)～13日(木)上湧別学園 ○11月15日(土)～16日(日)湧別総合体育館

児童生徒・保護者の皆さんへ



心のホットライン ～望ましいコミュニケーションとは？Vol2～

前回もコミュニケーションについてお話をしました。今回はその続きです。

以前は自分の気持ちや考え方を見つめる方法をお伝えしたので、今回はそれを相手に伝える上で大切なことをお話ししたいと思います。



例えば、友達がしんどそうな表情をしていると感じているので「大丈夫？」と声をかけたところ、

- A)元気にこちらを見ながらニコッと笑い「うん！大丈夫！」と友達が返事をした。
B)顔色悪くうつむいてハリのない声で「うん、大丈夫・・・」と友達が返事をした。

みなさんは同じ「うん」「大丈夫」という言葉だけでもAの場合とBの場合では友達に対し
違った印象をもつのではないでしょか。

Aの場合・・・本当に大丈夫そう Bの場合・・・本当に体調が悪そう



というように判断が分かれますね。つまりコミュニケーションの上では言葉以外の視線や姿勢、表情といったものも大きな役割を果たしているのが分かります。

「目は口ほどにものを言う」ということわざがありますが、まさしくその通りですね。みなさんは普段から、どのように親・先生・友だちと話しているでしょうか。

たとえば

視線ひとつとっても

○目を反らせて横目で見る

○相手の目をジーンと見つめすぎる

○相手の目、話している口元を見つめる

○相手の話を頷きながら聴いている

→ 攻擊的

→ 相手に关心をもっている



また「真剣な話なのに、友だちが笑っていたから腹が立った」という言葉を教育相談で何度か聴いたことがあります。おそらく“笑顔”が大切という思いがあっての聴き手の行動なのでしょうが、悩みや真面目な話の際、行き過ぎた笑顔は「真剣に話を受け取ってもらえなかった」と話し手に受け取られてしまいます。言葉のみならず、視線・姿勢・表情といった非言語的な要素についても自分自身はどういったものを相手に伝えているか、一度みなさんも振り返ってみて下さい。



日	曜	学校行事	
		前期課程	後期課程
1	土	学園祭 1～3年生は12：10バスで下校	学園祭
2	日		
3	月	文化の日 全国大会出場記念演奏会（金管）	文化の日 全国大会出場記念演奏会（吹奏楽）
4	火	振替休業日	振替休業日
5	水	学園祭の反省	学園祭の反省、部活動中止日
6	木	分掌部会	学力テスト、分掌部会
7	金	半崎美子特別授業（町内3校5年生） 漢字検定	漢字検定、後期執行委員会、部活動冬日 課
8	土		部活動クリニック
9	日		日本管楽合奏コンテスト（東京）
10	月	フッ化物洗口	フッ化物洗口、教育相談①
11	火	職員会議、定時退勤日	職員会議、定時退勤日
12	水		教育相談②、進路説明会（9年）
13	木	各種委員会	各種委員会
14	金	合唱祭	合唱祭、教育相談③
15	土		バスケットボール新人大会
16	日		バスケットボール新人大会
17	月	フッ化物洗口	フッ化物洗口、教育相談④
18	火	各種委員会	各種委員会
19	水		
20	木	研修日、わくわく号、定時退勤日	研修日、わくわく号、定時退勤日
21	金	金管バンド出発	
22	土	全日本小学生バンドフェスティバル（大阪）	バレー新人大会
23	日	勤労感謝の日	勤労感謝の日 バレー新人大会
24	月	振替休日	振替休日
25	火	和楽器出前授業、スクールカウンセラー	和楽器出前授業、スクールカウンセラー
26	水	クラブ活動（3年生クラブ見学）	三者面談（9年）①
27	木	児童生徒総会リハ	児童生徒総会リハ、三者面談（9年）②
28	金	児童生徒総会	児童生徒総会、三者面談（9年）③
29	土		
30	日		

11月の日課及びスクールバス運行予定表